

	指導内容 【年間授業計画】	科目「子供の発達と保育」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
4月	1 子どもの発達の特徴 ・発達と乳幼児期の意義	・子どもに関心を持ち、乳幼児期が人間の発達の基礎を培う時期であることを理解する。 ・乳幼児期が大人による養護が欠かせない時期であることを確認する。	・実習作品 ・プリント等の提出物 ・授業態度	2
5月	1 子どもの発達の特徴 ・発達と保育環境	・子どもの育ちを左右する環境について理解する。 ・子どもへの関心を高め、基礎的な知識を理解する。		8
6月	2 子どもの発達の過程 ・子どもの発育 ・子どもの精神発達	・胎児の発育課程を知り、生命誕生に関わる母体環境の重要性を理解する。 ・乳幼児の身体の発育過程と生理的特徴を理解する。 ・乳幼児の心の発達について理解する。		8
7月	2 子どもの発達過程 ・人間関係の発達	・心の発達の土台として重要な愛着関係について理解する。		2
8月				
9月	3 子どもの生活 ・生活と健康 ・栄養と食事 ・食習慣の形成 ・衣生活	・乳幼児の生活リズムを理解する。 ・養育者の働きかけや配慮の重要性を理解する。	・実習作品 ・プリント等の提出物 ・授業態度	4
10月	3 子どもの生活 ・生活と遊び	・子どもの遊びの意義について考える。 ・遊びにおける保育者からの働きかけを考える。		8
11月	4 子どもの保育 ・保育の意義と重要性 ・家庭保育と集団保育	・保育の意味や人間形成にどのようにかかわるかを考える。 ・親の子どもへのかかわり方を考える。 ・集団保育の意義と形態、保育内容を知る。		6
12月	5 子どもの福祉 ・児童福祉の理念 ・児童福祉に関する法律 ・児童福祉に関する機関・施設	・児童憲章を通して、子どもの幸せとは何かを考える。 ・子どもに関する法律や制度を知り、施策や施設の現状を理解する。		4
1月	5 子どもの福祉 ・子育て支援	・子育て家庭の現状を考える。 ・児童虐待の現状と対策について考える。		4
2月				
3月				